

令和7年度 学 生 募 集 要 項 入 学 案 内



推薦による 選 抜	WEB 出願エントリー期間	令和6年12月1日（日） ～ 令和7年1月6日（月）
	出 願 書 類 受 付 期 間	令和6年12月26日（木） ～ 令和7年1月7日（火） ※以下の本校休業日は除く 令和6年12月27日（金）～ 令和7年1月5日（日）
	面 接 日	令和7年1月17日（金） 【追試験】令和7年2月1日（土）
	合 格 発 表 日 時	令和7年1月23日（木）午前10時 【追試験】令和7年2月4日（火）午前10時
	入学確約書提出期限	令和7年1月30日（木） 【追試験】令和7年2月7日（金）
学 力 検 査 による選抜 帰 国 生 徒 特 別 選 抜	WEB 出願エントリー期間	令和7年1月8日（水） ～ 令和7年1月28日（火）
	出 願 書 類 受 付 期 間	令和7年1月24日（金） ～ 令和7年1月29日（水）
	学 力 検 査 日	令和7年2月9日（日） 【追試験】令和7年2月23日（日）
	合 格 発 表 日 時	令和7年2月28日（金）午前10時 【追試験】令和7年2月28日（金）午前10時
入 学 手 続 日	第 1 回	令和7年3月7日（金）
	第 2 回	令和7年3月18日（火）

独立行政法人 国立高等専門学校機構
米子工業高等専門学校
 National Institute of Technology (KOSEN), Yonago College
 学生課入試係

〒683-8502 鳥取県米子市彦名町4448
 電 話 0859-24-5042
 F A X 0859-24-5029
 ホームページ <https://www.yonago-k.ac.jp/>

目 次

学 生 募 集 要 項

I	アドミッションポリシー	1
II	募集人員	1
III	選抜方法	2
IV	日 程 表	2
V	推薦による選抜	
1	出願資格	3
2	出願手続	3～4
3	学習成績分布表の提出	4
4	入学検査における合理的配慮を希望する入学志願者の事前相談について	4
5	選抜の実施方法	5
6	合格者の発表	5
7	入学確約書の提出	5
8	「学力検査による選抜」または「帰国生徒特別選抜」の受験	5
9	入学手続	5
VI	学力検査による選抜	
1	出願資格	6
2	出願手続	6～7
3	学習成績分布表の提出	8
4	入学検査における合理的配慮を希望する入学志願者の事前相談について	8
5	選抜の実施方法	8～9
6	判定方法	10
7	合格者及び補欠者の発表	10
8	入学手続	10
9	繰上合格	10
VII	帰国生徒特別選抜	
1	出願資格	11
2	出願手続	11～12
3	学習成績分布表の提出	13
4	入学検査における合理的配慮を希望する入学志願者の事前相談について	13
5	選抜の実施方法	13
6	合格者の発表	14
7	入学手続	14
VIII	WEB 出願エントリー及び出願書類記入上の注意事項	
1	WEB 出願の流れについて	15
2	WEB 出願エントリー上の注意事項	16
3	出願書類記入上の注意事項	16～18
IX	検定料免除の臨時措置について	19
X	検定料の返還請求手続について	19
XI	個人情報保護について	19
XII	検査場案内	20

入 学 案 内

1	本校概要	21
2	本校の目的	21
3	本校の教育目標など	21～22
4	コース概要	23
5	入学に伴う学費等	24
6	奨学金制度	24
7	入学料免除制度	25
8	学生寮	25

学生募集要項

I アドミッションポリシー

本校の入学者に期待される人間像は、次のとおりです。

- ・ものづくりに関心があり、基礎学力を持った人
- ・自ら見つけた目標を達成するために挑戦していける人
- ・文化や自然環境を大切にすること

II 募 集 人 員

学 科	入学定員	推薦による選抜	帰国生徒特別選抜
総合工学科	200名	入学定員の50%程度とします。	若干名とします。

【総合工学科について】

本校では、令和3年度からこれまでの5学科体制（機械工学科、電気情報工学科、電子制御工学科、物質工学科、建築学科）を「総合工学科」の1学科体制に変更しました。

「入学案内」（21ページ以降）で詳しく述べていますが、「総合工学科」では、機械システム、電気電子、情報システム、化学・バイオ、建築デザインの各工学分野の専門的な知識や技術に加え、各分野に共通する基礎知識と技術、語学力、コミュニケーション能力、一般教養を身に付けるとともに分野横断的な融合・複合能力を育む教育を行います。大きな特徴として、第2学年前期までの1年半は、全学生共通の実践的教養科目と専門基礎科目を学習し、専門教育（コース）への興味・関心を高め、自身の適性を考えるための共通教育期間、第2学年後期からは社会や地域で求められる技術者を考慮して、機械システムコース、電気電子コース、情報システムコース、化学・バイオコース、建築デザインコースの5つの専門コースに分化する専門工学教育期間となります（下図参照）。

総合工学科					
5 年	機械システム コース 40 名 程度	電気電子 コース 40 名 程度	情報システム コース 40 名 程度	化学・バイオ コース 40 名 程度	建築デザイン コース 40 名 程度
4 年					
3 年					
2 年					
1 年	実践的教養教育 専門基礎教育				
入試	一括（大括り）入試 定員 200 名				

第2学年後期から配属される専門コースは、1年間じっくり勉強しながら、複数回にわたる志望調査と面談を経て決定します。各専門コースの授業を担当する教員からアドバイスを受けることもでき、自分に合った専門コースを考えることができます。

各専門コースに配属できる人数には限りがあるため、**1年次の学業成績の上位者から、本人の志望順に従って、配属可能人数に達していない専門コースに配属します。**そのため、本人の学業成績や他の学生の志望状況によっては、第一志望等上位で志望する専門コースに配属されない場合があります。

Ⅲ 選 抜 方 法

入学者の選抜は、「推薦による選抜」、「学力検査による選抜」及び「帰国生徒特別選抜」の三つの方法で実施します。

Ⅳ 日 程 表

推薦による選抜	WEB 出願エントリー期間	令和6年12月1日（日） ～ 令和7年1月6日（月）
	出 願 書 類 受 付 期 間	令和6年12月26日（木） ～ 令和7年1月7日（火） ※以下の本校休業日は除く 令和6年12月27日（金）～ 令和7年1月5日（日）
	面 接 日	令和7年1月17日（金） 【追試験】令和7年2月1日（土）
	合 格 発 表 日 時	令和7年1月23日（木）午前10時 【追試験】令和7年2月4日（火）午前10時
	入学確約書提出期限	令和7年1月30日（木） 【追試験】令和7年2月7日（金）
学 力 検 査 に よ る 選 抜 帰 国 生 徒 特 別 選 抜	WEB 出願エントリー期間	令和7年1月8日（水） ～ 令和7年1月28日（火）
	出 願 書 類 受 付 期 間	令和7年1月24日（金） ～ 令和7年1月29日（水）
	学 力 検 査 日	令和7年2月9日（日） 【追試験】令和7年2月23日（日）
	合 格 発 表 日 時	令和7年2月28日（金）午前10時 【追試験】令和7年2月28日（金）午前10時
入 学 手 続 日	第 1 回	令和7年3月7日（金）
	第 2 回	令和7年3月18日（火）

学生募集要項の内容に変更が生じる場合は本校ホームページ (<https://www.yonago-k.ac.jp/>) にてお知らせします。

V 推薦による選抜

1 出願資格

「推薦による選抜」に出願できる者は、次の各条件に該当し、在籍学校長が責任をもって推薦できる者としてします。

(1) 次のいずれかに該当する者

- ① 令和7年3月に中学校卒業見込みの者
- ② 令和7年3月に義務教育学校卒業見込みの者
- ③ 令和7年3月に中等教育学校前期課程修了見込みの者
- ④ 文部科学大臣が中学校の課程と同等課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和7年3月に修了見込みの者

(2) 本校入学の意思が特に強固な者

(3) 人物優秀である者

(4) 在籍学校における第3学年（最終学年）の「学習の記録」の評定が、5段階評定（1学期から2学期※までの総合した評定）で5教科（国語、社会、数学、理科、外国語）評定合計が20以上の者または9教科評定合計が36以上の者

※…2学期制の中学校等にあつては12月末

2 出願手続

出願手続は、出願サイトにて行う「WEB出願エントリー」と調査書等の必要書類を本校へ提出する「出願書類提出」で完了となります。詳細は以下（1）～（4）をご参照ください。

(1) WEB出願エントリー

本校ホームページから出願サイトへアクセスし、「WEB出願の流れについて」（15ページ）や本校ホームページの「WEB出願使い方ガイド」を参考に、入学検定料16,500円及び手数料等を納付の上、エントリーしてください。

WEB出願 エントリー期間	令和6年12月1日（日）から令和7年1月6日（月）まで
------------------	-----------------------------

(2) 出願書類受付

(1) 受付期間	令和6年12月26日（木）から令和7年1月7日（火）まで （ただし、令和6年12月27日（金）から令和7年1月5日（日）は除く） （郵送の場合も令和7年1月7日（火）の午後4時までに必着のこと。）
(2) 受付時間	午前9時から午後4時まで
(3) 受付場所	米子工業高等専門学校 学生課入試係 〒683-8502 鳥取県米子市彦名町4448

(3) 出願に必要な書類

志願者は、WEB 出願エントリー完了後、①の出願書類を在籍学校長に提出してください。

④の出願書類は、該当者のみ[※]在籍学校長に提出してください。在籍学校長は、②及び③の書類を作成し、志願者の出願書類を取りまとめるうえ本校学生課入試係へ提出してください。

① 写 真 票	WEB 出願サイトマイページから印刷し、提出してください。 写真は、上半身・正面向・無帽・無背景（縦4cm×横3cm） で、出願前3か月以内に撮影したものとします。
② 推 薦 書	本校所定の用紙に、在籍学校長が作成してください。
③ 調 査 書	
④ 海外在住状況説明書 （該当者のみ）	<u>「推薦による選抜」を不合格となった場合に「帰国生徒特別選抜」 の受験を希望する者のみ</u> 本校所定の用紙に、必要事項を記入して ください。

※調査書・推薦書・海外在住状況説明書については、本校ホームページ

(<https://www.yonago-k.ac.jp/a098/a100/s152/>) より様式をダウンロードし、A4で印刷したものを使用してください。

(4) 出願上の注意事項

- ・出願にあたり、「Ⅷ WEB 出願エントリー及び出願書類記入上の注意事項」（15～18ページ）を必ず確認してください。
- ・必要書類を提出し出願が完了すると、エントリー時に記載したメールアドレスへ提出書類受領メールが届きます。令和7年1月8日（水）を過ぎても提出書類受領メールが届かない場合は、本校学生課入試係にお問い合わせください。
- ・受験票は、令和7年1月9日（木）より WEB 出願サイトマイページから印刷可能です。
また同日に、エントリー時に記載したメールアドレスへ、受験についての案内をメールにてお送りするとともに、在籍（出身）中学校宛にも受験についての案内を送付します。令和7年1月10日（金）を過ぎてもメールが届かない場合や、不明な点がある場合には、本校学生課入試係にお問い合わせください。

3 学習成績分布表の提出

在籍学校長は、次の書類を令和7年2月28日（金）までに、本校学生課入試係へ提出してください。

学 習 成 績 分 布 表	令和7年度公立高等学校入学選抜実施要項（鳥取県の場合は様式第3号）に準じて、在籍学校長が作成してください。
---------------	---

* 提出にあたっては、本校ホームページ「入学案内」に掲載している様式を使用しても構いません。

4 入学検査における合理的配慮を希望する入学志願者の事前相談について

障がい等を理由に合理的配慮の提供を希望する者は、令和7年1月7日（火）までに「事前相談について」（HP掲載の様式参照）を、本校学生課入試係へ提出し相談してください。

なお、本校が必要と認める場合には、本校において、志願者またはその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

5 選抜の実施方法

(1)「推薦による選抜」は、面接、在籍学校長から提出された調査書及び推薦書を総合して判定します。

(2) 選抜検査日時等

令和7年1月17日(金)	諸 説 明	別途連絡
	面 接	

＊ 検査当日は、別途連絡する時間までに米子工業高等専門学校に集合してください。

(上履きは必要ありません。)

＊ 受験票を必ず持参してください。

学校保健安全法施行規則(昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。)第十八条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、令和7年1月17日(金)に実施する「推薦による選抜」を受験することができなかった受験者は、令和7年2月1日(土)に実施する追試験を受験することができます。追試験の申請方法等詳細については、該当者へ連絡いたします。

6 合格者の発表

令和7年1月23日(木)午前10時(追試験受験者は令和7年2月4日(火))に、合格者の受験番号を本校で掲示発表するとともに、合否通知を在籍学校長宛に郵送します。

(電話・メール等での問い合わせには応じません。)

また、本校ホームページ(<https://www.yonago-k.ac.jp/>)にも、令和7年1月23日(木)から令和7年1月30日(木)まで(追試験受験者は令和7年2月4日(火)から令和7年2月11日(火)まで)、合格者の受験番号を掲載します。

7 入学確約書の提出

合格者は、令和7年1月30日(木)(追試験受験者は令和7年2月7日(金))までに「入学確約書」(合格通知に同封)を、在籍学校長を経て本校学生課入試係へ提出してください。提出がない場合は本校への入学の意思がなく、入学を辞退したものとして取り扱います。

8 「学力検査による選抜」または「帰国生徒特別選抜」の受験

「推薦による選抜」の結果不合格となった者で、「学力検査による選抜」の受験を希望する者は7ページの【(4)「推薦による選抜」で不合格となった者の出願について】、「帰国生徒特別選抜」の受験を希望する者は12ページの【(4)「推薦による選抜」で不合格となった者の出願について】をご確認ください。

なお、この場合、出願書類等の再提出及び入学検定料の振込みは必要ありません。

また、「推薦による選抜」に不合格となった際に、「学力検査による選抜」を「最寄り地等」で受験したい場合は9ページの「≪「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度について≫」をご確認の上、相談期間内に相談フォームにご入力ください。

9 入学手続

合格者は、令和7年3月7日(金)の午後、本校で入学手続を行ってください。

(詳細については、別途通知します。)

VI 学力検査による選抜

1 出願資格

「学力検査による選抜」に出願できる者は、次のいずれかに該当する者としします。

- (1) 中学校を卒業した者（令和7年3月卒業見込みの者を含む）
- (2) 義務教育学校を卒業した者（令和7年3月卒業見込みの者を含む）
- (3) 中等教育学校前期課程を修了した者（令和7年3月修了見込みの者を含む）
- (4) 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者（令和7年3月修了見込みの者を含む）
- (5) 文部科学大臣が中学校の課程と同等課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（令和7年3月修了見込みの者を含む）
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
- (8) その他、本校において中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

2 出願手続

出願手続は、出願サイトにて行う「WEB 出願エントリー」と調査書等の必要書類を本校へ提出する「出願書類提出」で完了となります。

（「推薦による選抜」受験者については出願書類の提出が不要。）

詳細は以下（1）～（5）をご参照ください。なお、「推薦による選抜」で不合格になった者の出願については（4）から確認してください。

（1）WEB 出願エントリー

本校ホームページから出願サイトへアクセスし、「WEB 出願の流れについて」（15ページ）や本校ホームページの「WEB 出願使い方ガイド」を参考に、入学検定料 16,500 円及び手数料等を納付の上、エントリーしてください。

WEB 出願 エントリー期間	令和7年1月8日（水）から令和7年1月28日（火）まで
-------------------	-----------------------------

（2）出願書類受付

（1）受付期間	令和7年1月24日（金）から 令和7年1月29日（水）（土日は除く） （郵送の場合も令和7年1月29日（水）の午後4時までに必着のこと。）
（2）受付時間	午前9時から午後4時まで
（3）受付場所	米子工業高等専門学校 学生課入試係 〒683-8502 鳥取県米子市彦名町4448

(3) 出願に必要な書類

志願者は、WEB 出願エントリー完了後、①の出願書類を在籍（出身）学校長に提出してください。在籍（出身）学校長は、②の書類を作成し、志願者の出願書類を取りまとめのうえ本校学生課入試係へ提出してください。

① 写 真 票	WEB 出願サイトマイページから印刷し、提出してください。 写真は、上半身・正面向・無帽・無背景（縦4 cm×横3 cm）で、 出願前3か月以内に撮影したものとします。
② 調 査 書	本校所定の用紙に在籍（出身）学校長が作成してください。 ただし、前記「1 出願資格（4）～（8）」に該当する者は、履 修証明書または成績証明書に代えることができます。

※ 調査書については、本校ホームページ（<https://www.yonago-k.ac.jp/a098/a100/s152/>）より様式をダウンロードし、A4 で印刷したものを使用してください。

(4) 「推薦による選抜」で不合格となった者の出願について

「推薦による選抜」で不合格となり、「学力検査による選抜」による入学を志願する場合は、WEB 出願サイトマイページの試験区分選択で「学力検査による選抜」を選択し、エントリーしてください。なお、入学検定料の納付と出願書類の提出は不要で、WEB 出願エントリーをもって出願完了となります。エントリー期間は、「学力検査による選抜」のエントリー期間と同じです。その他については本ページ以降の内容に従ってください。

※ 「推薦による選抜」と「学力検査による選抜」では、受験票が異なります。必ず再エントリー後の受験票を使用してください。

(5) 出願上の注意事項

- ・ 出願にあたり、「Ⅷ WEB 出願エントリー及び出願書類記入上の注意事項」（15～18 ページ）を必ず確認してください。
- ・ 必要書類を提出し、出願が完了すると、提出書類受領メールが届きます。令和7年1月30日（木）を過ぎても提出書類受領メールが届かない場合は、本校学生課入試係にお問い合わせください。
- ・ 受験票は、令和7年1月31日（金）より WEB 出願サイトマイページから印刷可能です。また同日に、エントリー時に記載したメールアドレスへ、受験についての案内をメールにてお送りするとともに、在籍（出身）中学校宛にも受験についての案内を送付します。令和7年2月3日（月）を過ぎてもメールが届かない場合や、不明な点がある場合には、本校学生課入試係にお問い合わせください。

3 学習成績分布表の提出

在籍（出身）学校長は、次の書類を令和7年2月28日（金）までに、本校学生課入試係へ提出してください。

学習成績分布表	令和7年度公立高等学校入学者選抜実施要項（鳥取県の場合は様式第3号）に準じて、在籍（出身）学校長が作成してください。
---------	--

＊ 提出にあたっては、本校ホームページ「入学案内」に掲載している様式を使用しても構いません。

4 入学検査における合理的配慮を希望する入学志願者の事前相談について

障がい等を理由に合理的配慮の提供を希望する者は、令和7年1月29日（水）までに「事前相談について」（HP掲載の様式参照）を、本校学生課入試係へ提出し相談してください。

なお、本校が必要と認める場合には、本校において、志願者またはその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

5 選抜の実施方法

- （1）学力検査の出題教科は、理科、英語、数学、国語、社会の5教科です。
- （2）解答はマークシート方式です。必ずHBの黒鉛筆を使用してください。
- （3）学力検査日時等

期 日	時 間	教 科
令和7年2月9日（日）	9：30～10：20	理 科
	10：40～11：30	英 語
	11：50～12：40	数 学
	13：30～14：20	国 語
	14：40～15：30	社 会

＊ 検査当日は、午前9時までに「（4）検査場」の該当する検査場に集合してください。

＊ 受験票及び筆記用具を必ず持参してください。

（4）検査場

米 子 検 査 場	倉 吉 検 査 場	鳥 取 検 査 場	最 寄 り 地 等
米子工業高等専門学校 米子市彦名町 4448	エースパック 未来中心 (鳥取県立倉吉未来中心) 倉吉市駄経寺町 212-5	とりぎん文化会館 (鳥取県立県民文化会館) 鳥取市尚徳町 101-5	詳細は9ページ のとおり

＊ 各検査場での上履きは必要ありません。（最寄り地等の場合、会場によっては上履きが必要となる場合があります。）

《「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度について》

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等受験制度』を導入しています。受験者は本校が設置する会場以外に、機構ホームページの『最寄り地等受験制度 会場一覧』から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の受入人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、希望する受験者は、必ず期間内に下記の相談フォームに入力するようお願いします（相談内容の回答等については、後日本校より連絡します。本校が設置する会場（米子・倉吉・鳥取）の場合は、事前相談は不要です）。

【事前相談問い合わせ先】

窓 口：米子工業高等専門学校学生課入試係

相 談 先：<https://forms.office.com/r/EDiuaET2R4>

相談期間：令和6年11月1日（金）～令和7年1月28日（火）

最寄り地等受験制度 会場一覧掲載先（機構ホームページ）

<https://www.kosen-k.go.jp/exam/moyori>

本校の「主たる受験地」：米子検査場、倉吉検査場、鳥取検査場



（機構ホームページ）



（相談フォーム）

※ 希望する会場の受入可否については、会場高専より連絡がありましたらお知らせいたします。受入可となった場合はWEB出願エントリーの際に「最寄り地等受験会場」を選択・入力する箇所がありますので、「WEB出願使い方ガイド」をよくご確認のうえ、入力してください。

※ 「推薦による選抜」、「帰国生徒選抜」及び「追試験」は、本制度の対象外です。

※ 事前相談期間締切後については、やむを得ない場合を除き原則受け付けません。

（5）追試験

学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。）第十八条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、令和7年2月9日（日）に実施する「学力検査による選抜」を受験することができなかった受験者は、令和7年2月23日（日）に実施する追試験を受験することができます。

※追試験の場合も合格発表日時の変更はありません。

※会場の都合上、追試験は米子検査場でのみ行います。

※追試験の申請方法等詳細については、該当者へ連絡いたします。

6 判定方法

「学力検査による選抜」は、学力検査及び在籍（出身）学校長から提出された調査書の第3学年（最終学年）の9教科評定を総合して判定します。

学力検査及び調査書の配点は次のとおりです。

学 力 検 査		学 習 記 録 評 定（調査書）	
理 科	100点	国語、社会、数学、 理科、外国語、 音楽、美術、保健体育、 技術・家庭	各科目30点 (5段階評定×6倍)
英 語	100点		
数 学	100点		
国 語	100点		
社 会	100点		
合 計	500点	合 計	270点

7 合格者及び補欠者の発表

令和7年2月28日（金）午前10時に、合格者及び補欠者の受験番号を本校で掲示発表するとともに、結果通知（合格者、不合格者、補欠者）を在籍（出身）学校長宛に郵送します。（電話・メール等での問い合わせには応じません。）

また、本校ホームページ(<https://www.yonago-k.ac.jp/>)にも令和7年2月28日（金）から令和7年3月7日（金）まで、合格者及び補欠者の受験番号を掲載します。

8 入学手続

合格者は、令和7年3月7日（金）の午後または令和7年3月18日（火）の午前に、本校で入学手続を行ってください。（詳細については、別途通知します。）正当な理由なく入学手続を行わない場合、本校への入学を辞退したものととして取り扱います。

9 繰上合格

合格者の入学手続状況により、補欠者の中からあらかじめ定めた順序により繰上合格を行います。なお、繰上合格者の入学手続については、別途通知します。

VII 帰国生徒特別選抜

1 出願資格

「帰国生徒特別選抜」に出願できる者は、日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務等に伴って外国において教育を受けた者（海外在住期間が中学校に相当する課程において通算2年以上の者で令和5年4月以降の帰国者）で次のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 中学校を卒業した者（令和7年3月卒業見込みの者を含む）
- (2) 義務教育学校を卒業した者（令和7年3月卒業見込みの者を含む）
- (3) 中等教育学校前期課程を修了した者（令和7年3月修了見込みの者を含む）
- (4) 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者（令和7年3月修了見込みの者を含む）
- (5) 文部科学大臣が中学校の課程と同等課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（令和7年3月修了見込みの者を含む）

※ 「帰国生徒特別選抜」に出願を希望する者は、出願資格等を確認しますので、必ず令和6年12月5日（木）までに本校学生課入試係（TEL: 0859-24-5042・Eメール: nyushi@yonago-k.ac.jp）まで照会してください。

2 出願手続

出願手続は、出願サイトにて行う「WEB 出願エントリー」と調査書等の必要書類を本校へ提出する「出願書類提出」で完了となります。詳細は以下（1）～（5）をご参照ください。なお、「推薦による選抜」で不合格になった者の出願については（4）から確認してください。

（1）WEB 出願エントリー

本校ホームページから出願サイトへアクセスし、「WEB 出願の流れについて」（15ページ）や本校ホームページの「WEB 出願使い方ガイド」を参考に、入学検定料 16,500 円及び手数料等を納付の上、エントリーしてください。

WEB 出願 エントリー期間	令和7年1月8日（水）から令和7年1月28日（火）まで
-------------------	-----------------------------

（2）出願書類受付

（1）受付期間	令和7年1月24日（金）から 令和7年1月29日（水）（土日は除く） （郵送の場合も令和7年1月29日（水）の午後4時までに必着のこと。）
（2）受付時間	午前9時から午後4時まで
（3）受付場所	米子工業高等専門学校 学生課入試係 〒683-8502 鳥取県米子市彦名町4448

(3) 出願に必要な書類

志願者は、WEB 出願エントリー完了後、①と③の出願書類を在籍（出身）学校長に提出してください。在籍（出身）学校長は、②の書類を作成し、志願者の出願書類を取りまとめるうえ本校学生課入試係へ提出してください。

① 写 真 票	WEB 出願サイトマイページから印刷し、提出してください。 写真は、上半身・正面向・無帽・無背景（縦4cm×横3cm）で、 出願前3か月以内に撮影したものとします。
② 調 査 書	本校所定の用紙に在籍（出身）学校長が作成してください。 ただし、前記「1 出願資格（4）」に該当する者（海外の現地校及び国際学校を修了した者及び修了見込みの者）は、当該学校が発行した成績証明書及び修了（見込）証明書を提出してください。成績証明書の各教科の評定は、100点法に換算したものを記載してください。不可能な場合は、100点法との対応表を添付してください。 ※各証明書には日本語訳を添付してください。
③ 海外在住状況説明書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。

※調査書・海外在住状況説明書については、本校ホームページ（<https://www.yonago-k.ac.jp/a098/a100/s152/>）より様式をダウンロードし、A4で印刷したものを使用してください。

(4) 「推薦による選抜」で不合格となった者の出願について

「推薦による選抜」で不合格となり、「帰国生徒特別選抜」による入学を志願する場合は、WEB 出願サイトマイページの試験区分選択で「帰国生徒特別選抜」を選択し、エントリーしてください。なお、入学検定料の納付と出願書類の提出は不要で、WEB 出願エントリーをもって出願完了となります。エントリー期間は、「帰国生徒特別選抜」のエントリー期間と同じです。その他については本ページ以降の内容に従ってください。

※「推薦による選抜」と「帰国生徒特別選抜」では、受験票が異なります。必ず再エントリー後の受験票を使用してください。

(5) 出願上の注意事項

- ・出願にあたり、「Ⅷ WEB 出願エントリー及び出願書類記入上の注意事項」（15～18ページ）を必ず確認してください。
- ・必要書類を提出し、出願が完了すると、提出書類受領メールが届きます。令和7年1月30日（木）を過ぎても提出書類受領メールが届かない場合は、本校学生課入試係にお問い合わせください。
- ・受験票は、令和7年1月31日（金）より WEB 出願サイトマイページから印刷可能です。また同日に、エントリー時に記載したメールアドレスへ、受験についての案内をメールにてお送りするとともに、在籍（出身）中学校宛にも受験についての案内を送付します。令和7年2月3日（月）を過ぎてもメールが届かない場合や、不明な点がある場合には、本校学生課入試係にお問い合わせください。

3 学習成績分布表の提出

在籍（出身）学校長は、次の書類を令和7年2月28日（金）までに、本校学生課入試係へ提出してください。ただし、前記「1 出願資格（4）」に該当する場合は、提出の必要はありません。

学 習 成 績 分 布 表	令和7年度公立高等学校入学者選抜実施要項（鳥取県の場合は様式第3号）に準じて、在籍（出身）学校長が作成してください。
---------------	--

＊ 提出にあたっては、本校ホームページ「入学案内」に掲載している様式を使用しても構いません。

4 入学検査における合理的配慮を希望する入学志願者の事前相談について

障がい等を理由に合理的配慮の提供を希望する者は、令和7年1月29日（水）までに「事前相談について」（HP 掲載の様式参照）を、本校学生課入試係へ提出し相談してください。

なお、本校が必要と認める場合には、本校において、志願者またはその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

5 選抜の実施方法

- （1）「帰国生徒特別選抜」は、学力検査（理科、英語、数学の3教科各100点）、面接及び在籍（出身）学校長から提出された調査書（成績証明書）を総合して判定します。
- （2）学力検査の解答はマークシート方式です。必ずHBの黒鉛筆を使用してください。
- （3）選抜検査日時等

期 日	時 間	教 科
令和7年2月9日（日）	9：30～10：20	理 科
	10：40～11：30	英 語
	11：50～12：40	数 学
	13：30～13：40	諸 説 明
	13：45～	面 接

＊ 検査当日は、午前9時までに米子工業高等専門学校に集合してください。

（上履きは必要ありません。）

＊ 受験票及び筆記用具を必ず持参してください。

（4）追試験

学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。）第十八条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、令和7年2月9日（日）に実施する「学力検査による選抜」を受験することができなかった受験者は、令和7年2月23日（日）に実施する追試験を受験することができます。

※追試験の場合も合格発表日時の変更はありません。

※会場の都合上、追試験は米子検査場でのみ行います。

※追試験の申請方法等詳細については、該当者へ連絡いたします。

6 合格者の発表

令和7年2月28日（金）午前10時に、合格者の受験番号を本校で掲示発表するとともに、合否通知を在籍（出身）学校長宛に郵送します。

ただし、「1 出願資格（4）～（5）」に該当する者には、直接本人宛に郵送します。

（電話での問い合わせには応じません。）

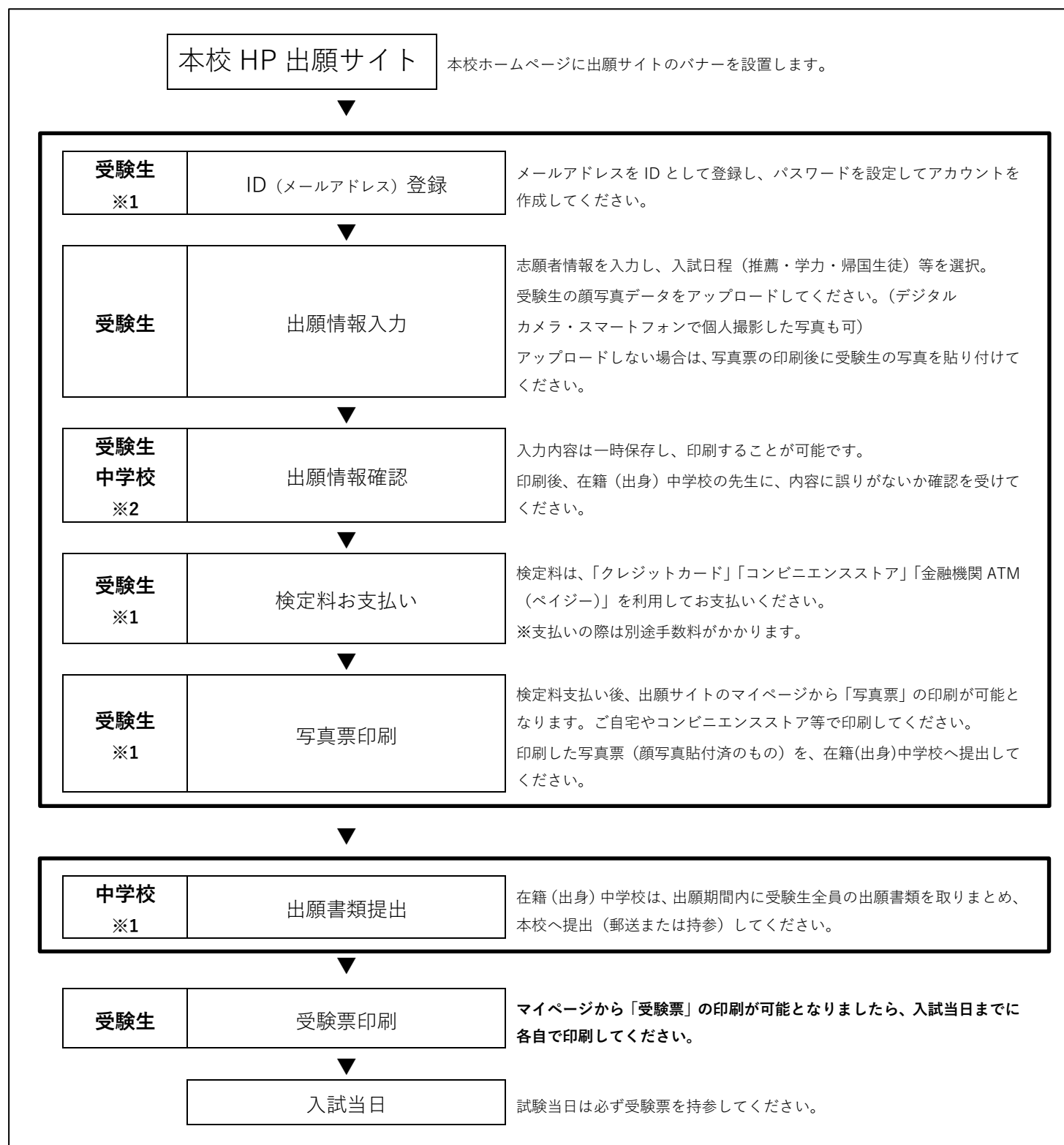
また、本校ホームページ (<https://www.yonago-k.ac.jp/>) にも令和7年2月28日（金）から令和7年3月7日（金）まで、合格者の受験番号を掲載します。

7 入学手続

合格者は、令和7年3月7日（金）の午後または令和7年3月18日（火）の午前に、本校で入学手続を行ってください。（詳細については、別途通知します。）正当な理由なく入学手続を行わない場合、本校への入学を辞退したものとして取り扱います。

Ⅷ WEB 出願エントリー及び出願書類記入上の注意事項

1 WEB 出願の流れについて



※1 「推薦による選抜」から「学力検査による選抜」「帰国生徒特別選抜」へ移行する方については
手続き不要

※2 中学校の進路ご担当の先生が自校の受験生の手続状況をインターネットを経由して照会することが
可能です。詳細は本校ホームページをご覧ください。

2 WEB 出願エントリー上の注意事項

(1) 共通事項

- ・本校ホームページの「WEB 出願使い方ガイド」を参考にエントリーしてください。
- ・受験者本人のみではなく、必ず保護者や中学校等が内容を確認してエントリーをしてください。WEB 出願エントリー後の内容変更は、原則認められません。
- ・志願者氏名は、外字（旧字）の場合を除き、原則調査書と同じ氏名を記入してください。志願者氏名に外字（旧字）が含まれる場合は、「志願者氏名」欄に簡易字体（新字体）で記入し、「外字（旧字）有無」欄で「あり」を選択してください。
(WEB 出願システムは、外字（旧字）に対応していません。)
- ・アパート・マンションにお住まいの方は、建物名・部屋番号まで入力してください。
- ・本校から電話により連絡する場合がありますので、必ず連絡が取れる電話番号を入力してください。

(2) 「学力検査による選抜」・「帰国生徒特別選抜」における注意事項

- ・受験地は「米子」、「倉吉」、「鳥取」、「最寄り地等」のいずれかを選択してください。
「帰国生徒特別選抜」で出願する場合、受験地は米子会場のみです。
- ・「卒業後の経歴」の欄は、中学校卒業後高等学校等に在学し、あるいは就職したことのある者に限り、例えば「〇年〇月から〇〇高等学校〇〇科に在学し現在に至る」、「〇年〇月から〇〇会社に就職、〇年〇月退職」等と入力してください。

3 出願書類記入上の注意事項

(1) 共通事項

- ・各様式は本校ホームページ (<https://www.yonago-k.ac.jp/a098/a100/s152/>) よりダウンロードしてください。
- ・出願書類に手書きで記入する際は、黒インクのボールペンを使用してください。インクが消えるボールペンは使用しないでください。(ゴム印の使用可能)
- ・必要事項の未記入など不備のある出願書類は受け付けません。記載事項を訂正する場合は、訂正箇所を二重線で抹消し、押印のうえ、訂正事項を記入してください。
- ・WEB 出願エントリーで入力した内容や、提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- ・出願書類は一括して、在学（出身）学校長を経て、各選抜の受付期間内に直接または郵送によって提出してください。(郵送の場合も期間内必着)
- ・郵送での出願は、必ず「簡易書留郵便」とし、封筒の表に「出願書類在中」と朱書きしてください。国外においては、EMS（国際スピード郵便）等追跡可能な方法で送付してください。

(2) 調査書記入要領（推薦による選抜・学力検査による選抜・帰国生徒特別選抜共通）

- ・選択事項は該当するものを○印で囲んでください。※欄は記入しないでください。
- ・使用しない欄（該当事項のない欄）については、「なし」と記入するか、斜線を引いてください。

1 「氏名」について

- ・志願者氏名に外字（旧字）が含まれる場合は、簡易字体（新字体）に修正せずに外字（旧字）で提出してください。

2 「志望校調査」について

- ・本校が第1志望の場合は、○印を記入してください。
- ・他校が第1志望の場合は、志望する学校名を記入してください。

3 「学習の記録」について

【観点別学習状況】

「中学校生徒指導要録に記載する事項等」に準じ、第3学年1学期から2学期※までの総合した評価を、A、B、Cで記入してください。

【評 定】

5段階評価で記入してください。

第1学年	指導要録から転記
第2学年	指導要録から転記
第3学年	卒業見込みの者：1学期から2学期※までの総合した評定 過年度卒業の者：指導要録から転記

※…2学期制の中学校等にあつては12月末

4 「特別活動等の記録」について

項目ごとに、所属する係名や委員会名及びその役職名並びに学校行事における役割名等の名称を記入してください。

なお、「体育・文化・奉仕活動等」の欄については、下記内容を記入してください。

- (1) 部活動等において、優秀な成績をあげたもの。
- (2) その他の体育活動及び文化活動において、優秀な成績をあげたもの。
- (3) 家庭や社会における奉仕活動等の善行、学校内外における表彰を受けた行為や活動等、課外における活動のうち、生徒の長所と判断されるものなど。

5 「行動の記録」について

「中学校生徒指導要録に記載する事項等」に準じ、第3学年2学期末※の状況について、十分満足できると判断される場合に、欄内に○印を記入してください。

※…2学期制の中学校等にあつては12月末

6 「出欠の記録」について

学年ごとに指定した事項を記入してください。

第3学年は2学期末※までを記入してください。

欠席等の主な理由は、年間10日以上欠席について、その理由を記入してください。

※…2学期制の中学校等にあつては12月末

7 「特記事項」について

その他特記事項がありましたら、記入してください。

8 その他

合否判定に使用しない項目の取扱いについては、「XI 個人情報保護について」をご覧ください。

IX 検定料免除の臨時措置について

令和6年度に、災害救助法の適用を受ける災害に被災し、居住する家屋が被害を受けた場合に、申請により検定料の免除を行える場合があります。該当される方は、検定料を振込む前に学生課入試係（TEL0859-24-5042）までお問い合わせください。

X 検定料の返還請求手続について

払込済みの検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

1. 検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
2. 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

検定料返還請求手続は、手続期限までに下記方法で行ってください。

手続期限	推薦による選抜	令和7年1月21日（火） 17:00まで
	学力検査による選抜	令和7年2月12日（水） 17:00まで
	帰国生徒特別選抜	

※郵送の場合、当日消印有効

返還請求の方法

①返還請求の理由、②氏名（ふりがな）、③現住所、④連絡先電話番号、⑤WEBエントリー申込番号、⑥返還先の口座の金融機関名、支店名、預金種別、口座番号、口座名義（フリガナ）及び口座名義人と志願者本人との続柄を明記した検定料返還請求願（様式は問わない）を作成し、次の送付先へ持参、又は郵送してください。返還には、検定料返還請求願を受理した後、約2ヶ月程度の期間を要します。なお、返還に係る振込手数料は請求者の負担となります。

送付先 〒683-8502 鳥取県米子市彦名町4448
米子工業高等専門学校 学生課入試係

XI 個人情報保護について

入学志願者から提出された出願書類に記載されている情報や、WEB出願エントリーで入力した情報、並びに選抜に用いた検査成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、本校へ入学後は次の目的のためにも利用します。

- （1）入学後の教育・指導
- （2）入学料、授業料の免除申請の審査
- （3）奨学金申請の審査
- （4）本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

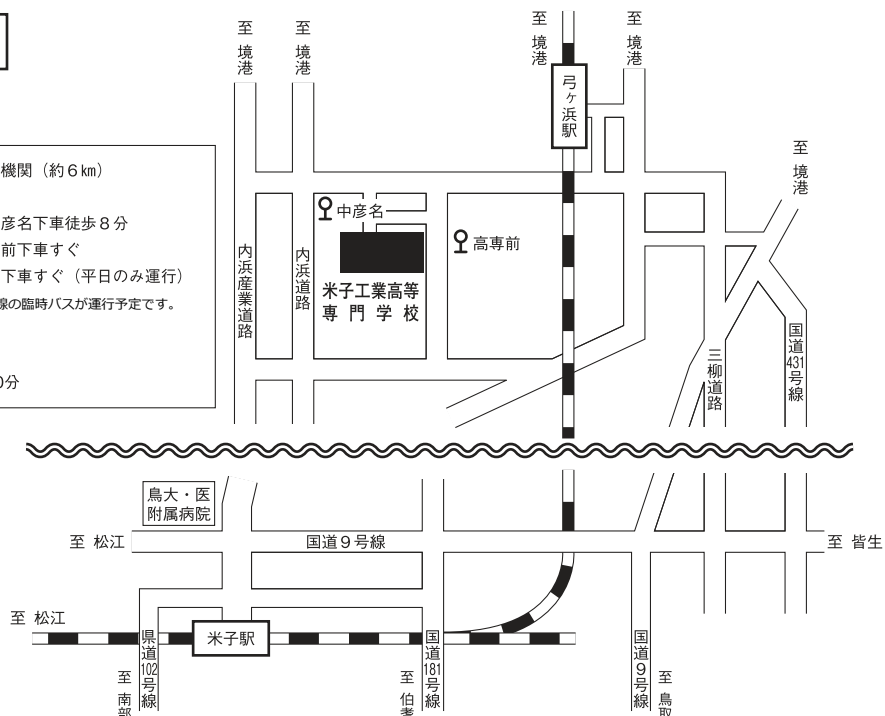
XII 検査場案内

米子検査場

米子駅から学校までの交通機関（約6km）

- 米子駅からバス
(内浜線下葭津行) 中彦下車徒歩 8 分
(内浜線高専行) 高専前下車すぐ
(米子高専線) 高専前下車すぐ (平日のみ運行)
※ 2/9(日)は、米子高専線の臨時バスが運行予定です。

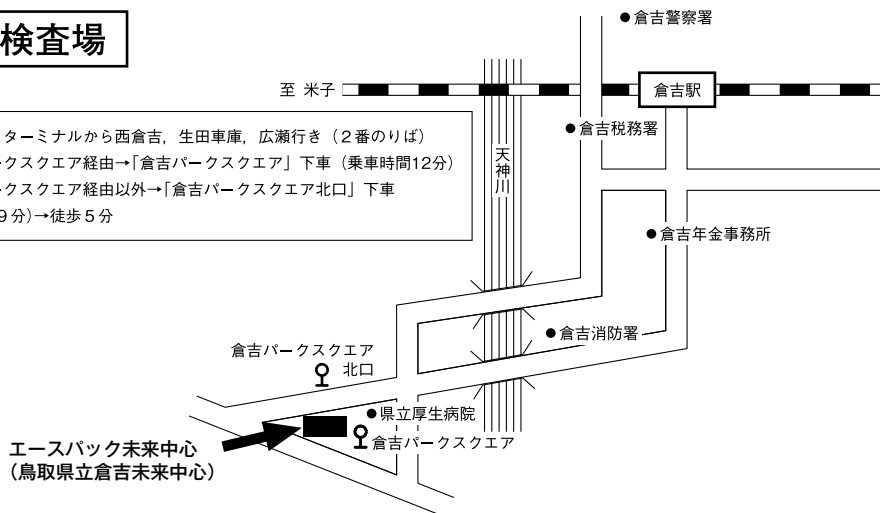
- JR（境線）
弓ヶ浜駅下車徒歩20分



倉吉検査場

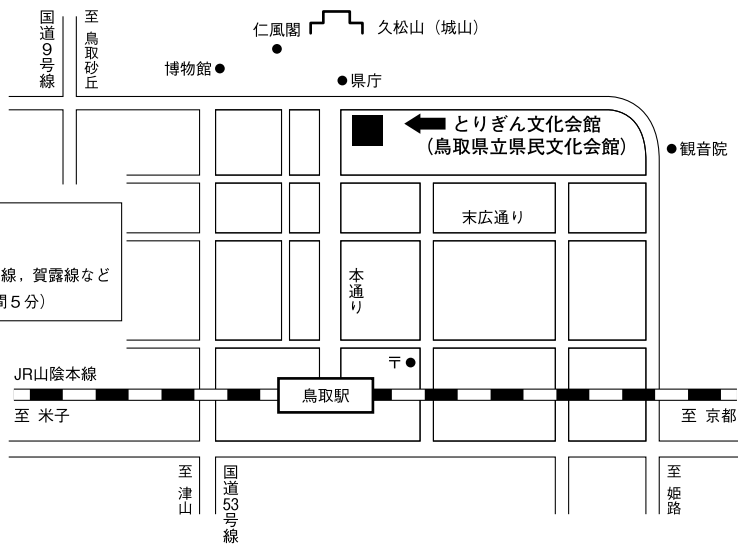
倉吉駅バスターミナルから西倉吉、生田車庫、広瀬行き（2番のりば）

- ・倉吉パークスクエア経由→「倉吉パークスクエア」下車（乗車時間12分）
- ・倉吉パークスクエア経由以外→「倉吉パークスクエア北口」下車（乗車時間9分）→徒歩5分



鳥取検査場

- 鳥取駅から徒歩20分
 - 鳥取駅からバス
- 鳥取バスターミナルから湖山・鳥大線、賀露線など
「県庁日赤前」下車すぐ（乗車時間5分）



入 学 案 内

1 本校概要

本校は、昭和39年に創設された国内そして鳥取県を代表する国立の高等教育機関であり、全国51国立高専55キャンパス、学生総数5万人余、教職員6千人余の大規模な独立行政法人高等専門学校機構の一員として重要な役割を担っています。

15歳から始まる「本科課程」では、「5年間一貫教育」「くさび型教育」「実践的専門教育（実験実習設備充実）」を普遍の軸として、科学技術の高度化や複雑化、情報化、グローバル化に対応した教育イノベーションを行い、有為な人材を輩出しています。さらに、平成16年に設置された「専攻科課程（本科卒業後の2年間）」では、より専門的で高度なカリキュラム編成により、大学教育に相当する水準の教育を行っており、学位授与機構の審査に合格することで、4年制大学卒業者と同様の「学士」の学位を取得することができます。

本科卒業後・専攻科修了後いずれにおいても、産業界や学術研究分野で国内国外を問わず活躍する道が開けています。進学については、高専専攻科や国公立等4年制大学3年次編入、大学院進学への道が開かれています。

なお、令和3年度の新1年生から、これまでの5学科体制（機械工学科、電気情報工学科、電子制御工学科、物質工学科、建築学科）を、1学科・5コース体制の「総合工学科」に再編し、機械システム、電気電子、情報システム、化学・バイオ、建築デザインの各工学分野の専門的な知識や技術に加え、各分野に共通する基礎知識と技術、語学力、コミュニケーション能力、一般教養を身に付けるとともに分野横断的な融合・複合能力を育む教育を行っています。

2 本校の目的

- ・米子工業高等専門学校は、教育基本法にのっとり、学校教育法に基づいて、深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を育成することを目的とする。
- ・専攻科は、高等専門学校における教育の上に、精深な程度において工業に関する高度な専門的知識及び技術を教授研究し、もって広く産業の発展に寄与する創造性豊かな人材を育成することを目的とする。

3 本校の教育目標など

（1）教育理念

地域社会との連携と実践的な技術教育を重視し、豊かな感性と国際性を持ち、高度な専門知識を基盤に異分野の知識・技術を融合して、新たな社会的価値を創出することができる技術者を養成する。

（2）養成すべき人材像

本校では、上記の教育理念に基づき、次のような人材を養成することを目標にしています。

- 技術の基礎と実践的教養を身につけた人材
- 基盤となる専門分野を中心に、幅広い知識を複合させ、新たな価値を創出できる人材
- 地域や社会の特性を理解し、その発展に貢献できる人材
- 生涯にわたって意欲的に学習に取り組める人材
- 国際感覚と高い倫理観を持つ人材
- 他者と協調して創造的な活動ができる人材

(3) 学習・教育目標

本校では、上記の人材を養成するため、学生が身につけるべき能力として次の学習・教育目標を定めています。

- A 技術者としての基礎力
- B 持てる知識を使う応用力
- C 社会と自らを高める発展力
- D 地球の一員としての倫理力
- E 社会とかかわるためのコミュニケーション力

(4) 教育課程編成方針（カリキュラム・ポリシー）

本校では、上記の学習・教育目標を達成するため、次の方針に従って教育課程を編成しています。

- 人文・社会科学、自然科学、外国語等に関わる科目を全学年にわたって配置し、実践的教養を身につけさせる。
- コース横断型の科目を配置して、異分野の知識・技術を習得させる。
- 地域や社会への理解を促進する科目を配置して、課題発見・解決能力を養成する。
- 異文化理解や環境、技術者倫理に関する科目を配置して、国際感覚と倫理観を養成する。
- コース共通科目やチームを編成して行う実験・実習科目を配置して、コミュニケーション能力を養成する。
- コース専門科目を配置して、基盤となる専門分野の知識・技術を習得させる。

(5) 卒業認定方針（ディプロマ・ポリシー）

次に示す能力（教育目標に対応した達成目標）を身につけ、学則で定める修業年限以上在籍し、所定の単位を修得した学生に対し卒業を認定しています。（【 】内は、対応する学習・教育目標）

- 技術に関する基礎知識や実践的教養を有し、自らの専門分野に適用できる。【A】
- 基盤となる専門分野を中心に、幅広い知識を複合させ、新たな価値の創出や問題解決ができる。【B】
- 社会の課題を見つけることができ、その解決のために汎用的技能を適用できる。【C】
- 自身のありたい姿の実現のために目標を立てて行動を継続できる。【C】
- 高い倫理観と国際感覚を有し、技術者が社会に負っている責任感を踏まえて行動できる。【D】
- 他者の意見を尊重し、自身のアイデアを伝えながら、十分なコミュニケーションをとって共同作業を進めることができる。【E】

4 コース概要

(1) コース紹介

機械システムコース

機構、構造、材料などの運動や力学に関する知識・技術をベースに、電気電子工学、情報処理、コンピュータ及び人間工学や福祉工学の要素を取り入れ、ヒューマン・フレンドリーな機械システムを設計・開発できる実践的かつ創造的な技術者の養成を目標としています。

電気電子コース

プログラミング、情報通信、エレクトロニクス、新エネルギー、省エネ新素材といった電気に関する幅広い分野の基本技術を備え、これを効率的に利用するための AI・情報ネットワークなどの周辺技術にも精通し、「人」を中心とする持続可能な社会を構築する視点から 5G/6G や DX 革命に対応できる実践的かつ創造的な技術者の養成を目標としています。

情報システムコース

高度情報化社会を支えるコンピュータのハードウェア・ソフトウェア、組み込みシステムなどの基本技術に加えて AI やサイバーセキュリティに関する高度な情報処理技術を備え、医療や福祉の視点も持ったスマート社会を実現する情報システムを提案・構築できる実践的かつ創造的な技術者の養成を目標としています。

化学・バイオコース

物理化学、無機化学、有機化学、分析化学、生化学、化学工学などの基本知識を基盤とし、新しい材料開発や生体機能を応用する技術を身に付け、環境・食料・エネルギー・医療・福祉などの幅広い分野の問題解決に、柔軟な発想をもって取り組める実践的かつ創造的な技術者の養成を目標としています。

建築デザインコース

従来の構造系分野とデザイン系分野からなる技術と芸術の融合に加えて情報工学・人間工学・福祉工学の視点を備え、過疎化・高齢化・少子化という地方が抱える問題や、近年頻発している自然災害などへの対応に建築・デザインの技術や知識を活用できる実践的かつ創造的な技術者の養成を目標としています。

(2) 各コース共通の教養教育分野

教養教育は、専門教育を習得するための基礎的な能力を育成するとともに、社会人として必要な知識、技術を教授し、人格を形成し、教養を豊かにし、国際社会の中で活躍できる有為な人材を育てることを目標としています。

5 入学に伴う学費等

項 目		金 額	納入時期
入 学 料		84,600円	入学手続前
授業料	前期分（4～9月分）	117,300円	※1
	後期分（10～3月分）	117,300円	※1
諸費用	制服代、教科書代、 体操服代、修学用品代 等	160,000円程度	入学手続日 他
その他	ノートパソコン※2 スマートフォン※3	各自で準備	

※1) 1年生～3年生（在籍36月まで）の間は、保護者の所得に応じた「高等学校等就学支援金」が受給でき授業料が減額されます。（ただし、一定の所得以上の場合は、受給対象外となります。）授業料の納入時期は原則前期分は5月、後期分は10月ですが、高等学校等就学支援金受給対象者の納入時期は就学支援金受給額決定後（9月以降）となる予定です。

なお、在学中に授業料の改定を行った場合には、改定時から新授業料を適用することとなります。この他に、入寮に係る経費（8 学生寮参照）、学生会費、後援会費、同窓会費等が必要です。

※2) 本校では、ノートパソコンを授業や学生生活、災害時等により遠隔授業を実施する際に活用しており、入学時までにご準備いただくこととなります。ノートパソコンの準備が困難な事情がある場合は本校より貸与を受けることも可能です。

遠隔授業に備え、ご家庭内でのネットワーク整備についてもご準備お願いいたします。

※3) 本校では、スマートフォンを利用した「デジタル学生証」を導入しております。これは、出欠状況や学校からの連絡事項、災害時の安否確認などについて、学生だけではなく保護者の皆さまとも迅速で円滑な情報共有を図り、学生の皆さんにより安全で安心な教育環境で学んでいただくことを目的としています。スマートフォンを用意することが困難な場合は、本校より貸与を受けることも可能です。

6 奨学金制度

経済的理由により修学が困難な者については、日本学生支援機構貸与奨学金を始めとする、各種奨学金制度があります。

詳しくは、学生課学生係（Tel0859-24-5023）へお尋ねください。

7 入学料免除制度

入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者が、死亡または風水害等の災害を受ける等入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学料の全額または半額を免除する制度があります。

また、経済的理由等で納付期限までに納付が困難であり、かつ学業成績優秀と認められる場合は、徴収の猶予が申請できます。

詳しくは、学生課学生係（Tel0859-24-5023）へお尋ねください。

8 学生寮

遠隔地からの入学者のために、学生寮が設けられています。単なる宿泊施設としてではなく、集団生活を通して人間形成をめざす教育の場としての特徴を持っています。学生寮の居室には、ベッド・学習机・椅子・本立て・ロッカーが備え付けられています。施設としては、食堂・浴室・洗濯場等があり、そのほかに補食室・休養室が設置されています。経費としては、寄宿料、管理費、食費、寮生会費、入寮費等が必要です。詳しくはホームページでご確認ください。

入寮は、通学困難な新入生を優先しています。ただし、受入可能人数に限りがあるため、通学時間などの入寮の基準を設けており、必ずしも入寮希望に添えない場合があります。2年目以降の入寮については更新制で、毎年継続審査があります。また、高学年（4・5年生）になった時点で継続入寮を断る場合があります。

詳しくは、学生課寮務係（Tel0859-24-5024）へお尋ねください。

- 本冊子は、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達に関する法律）に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙を使用しています。
 - リサイクル適性の表示・表紙は板紙ヘリサイクル可、本文は紙ヘリサイクル可
- 本冊子は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料「A・Bランク」のみを用いて作製しています。